

令和5年度 釜石商工高等学校 第1回学校評議員会（議事録）

日時 令和5年6月14日（水） 15:30～16:30

会場 大会議室

出席者 【学校評議員】4名

【釜石商工高等学校職員】10名

1 開会のことば

2 学校長あいさつ

3 学校評議委員・職員自己紹介

4 学校概要説明

(1) 学校経営方針について

入学者の受け入れに関する方針については、各科（工業・商業）の知識や技術を身につけたいと意欲を持ち、各専門のスペシャリストを目指す生徒を受け入れ、育てていきたい。

〈今年度の重点目標〉

- ・授業の内容がわかると答えた生徒の割合【80%】
- ・自分には良いところがあると答えた生徒の割合【70%】
- ・進路に関する情報提供や指導、相談についてよく行われていると答えた生徒の割合【85%】
- ・本校に入学できて良かったと答えた生徒の割合【80%】
- ・学習内容や学校行事において、特色ある教育活動を行っていると答えた保護者の割合【80%】

以上の目標を達成できるように職員一同取り組んでいく。

〈学校評議委員会について〉

評議委員会は今年度をもって廃止とし、「学校運営協議会」を来年度から設置したいと考えている。

協議会委員として、現在の評議委員5名のほか、外部から5名ほどで組織を組みたい。

1年掛けて色々と準備を進めていきたい。

(2) 各分掌から

総務部

新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症となったことを受け、学校行事や式典など縮小をしていた所をコロナ前に戻して行きたいが、PTA活動経験がある保護者の方も居ないため、新しいやり方を（方法）模索して進めていきたい。

研修会館は3年間利用が無かったため、部屋の掃除や寝具の手入れなどが必要ですぐには利用できない状態である。不具合などは事務室とも連携し、使用再開へ向けて進めていきたい。

教務部

釜石市内の子供が減少している中、生徒数を確保していくのは非常に難しいが、そのためにも中学生への

情報発信に力を入れていきたい。一日体験入学はもちろん、釜石商工の魅力を伝える学校案内や説明会への対応に、中学生向けの出前授業も企画して魅力を伝えていきたい。
今現在、甲子中学校から出前授業の希望があり、総合情報科となぎなた部の体験希望を受けている。

生徒指導部

校則検討委員会は今年度も継続していきたい。今年度から希望する生徒は、ポロシャツに女子用スラックスが用意された。

問題行動の未然防止を図るため、毎月生徒情報交換会を行い、生徒の情報共有や注意喚起を計っている。携帯通信端末でのトラブルを防ぐためにも、使い方などルール作りは現在も検討中である。

高総体が行われ、東北大会には なぎなた部・空手道部・相撲（個人参加）が出場を決めた。

ボランティア活動や地域行事への積極的な参加を促していきたい。

進路指導部

決定率100%を目標にしていた。昨年は全体の75%が就職を希望し、残りの25%が進学、公務員をそれぞれ希望し全員決定した。公務員は釜石市職員1名、自衛隊3名の計4名である。

関係機関（釜石コンパス、ハローワーク、沿岸広域振興局、厚労省等）との連携をしっかりと、就職・進学はもちろん、企業見学やインターンシップへと繋げていきたい。

保健厚生部

新型コロナウイルスが第5類に引き下げになり、マスクを外して良いが、付けている生徒が多く見られる。4月には1年生を中心にインフルエンザが流行し、学級閉鎖処置もとられた。ワクチンの未接種が多かったのも原因と考えられる。そのため、秋の予防接種案内は周知させたい。

教育相談部

問題行動の予防・早期発見・早期対応に努め、生徒の「居場所づくり」のサポートを行って行きたい。入学後はテストバッテリー、ハイパーQU等の心理検査により生徒の情報収集を実施した。また、定期的にteams (forms) によるアンケートを実施し、悩みや心の変化を把握していきたい。

スクールカウンセラー（SC）と連携を図り、年12回来校していただく。今年は3回実施し、15人の利用があった。

かがやきプラン支援員には、放課後などの時間を利用し、勉強の遅れにも対応して頂いている。

情報管理部

noteによる情報発信を実施した。昨年は100以上の記事を掲載できた。多くの皆さんに見ていただきたい。

各教室への電子黒板やWi-Fiの設置、生徒用タブレット（163台）の配置と、ICT活用の環境整備は進んできている。また、教員のICTスキル向上に向けて支援を続けていく。

図書部

計画的な図書の購入及び配架を続けていく。（2ヶ月に10冊程度）

図書館だよりを月1回発行したい。また、全校生徒に対して、月に最低一人一冊の貸出を目標にする。

図書委員会では、文化祭等での活動を工夫していきたい。

機械科・電気電子科・総合情報科 … 学科

資格取得、進路状況、授業の理解できる割合等を資料より確認していただきたい。

ジュニアマイスター特別表彰を受賞させるなど、後に続けるようさらに指導に力を入れていきたい。

1 学年・2 学年・3 学年 … 学年

1 学年では「あいさつ・マナー・思いやり」を重点目標に掲げ、高校生活の基礎固めとなる 1 年にしたい。

2 学年では、学校生活全般に主体的に取り組み、自ら考え、判断し、行動できる生徒を目指したい。インターンシップや進路活動に取り組み、進路意識の高揚を図りたい。

3 学年では、受験対策に主体的に取り組ませたい。生活の自己管理をし、遅刻・欠席を増やさず、昨年度の精皆勤 80% を継続していきたい。

5 意見交換

○ 今年度の大平中の入学者数は 81 名で、1 クラス減となりました。来年度の入学生は少し多いと聞かすが、少子化の波は進んできている実感は強くあります。

5 月にはインフルエンザが蔓延し、体育祭を 9 月に延期しました。中総体前にはコロナウイルスも流行し、家庭内感染が主な原因でした。釜石商工さんと同じで、生徒はマスクを外さない子が多いです。職員が外していかないと、生徒も外していかないような気がします。

学校運営協議会については、本校や近隣小学校は昨年からは設置しています。同じく PTA 活動を経験したことがない方々しか居ないため、新しいやり方を考えていくなど、運営の復興を皆で考え作っている最中です。

○ 昨年度に引き続き、学校経営計画やスクールポリシーなど、立派な目標である。是非達成できるように取り組んでいって欲しいと思います。

ボランティア活動については、募集など参加のチャンスがあれば是非積極的に参加（チャレンジ）して欲しいと思います。生徒にとっても貴重な経験となるはずで。

コロナウイルスが第 5 類になってはいるが、まだ感染が広がっているのも事実である。行事やイベントの参加などは様子を見ながら活動して欲しい。

○ 少子化の影響が大きく、三陸鉄道でも募集をかけても集まらない。鉄道に限らず色々な仕事に興味を持って欲しい。

ここ数年は鉄道の利用が少なく、苦しい時期が続いている。三陸道も開通し、自動車などがより移動しやすくなっているが、何とか続けられるようにしていきたい。

商工生にも鉄道を利用して頂いておるが、年度初めの定期券購入について、半額補助の更新手続きは出来るだけ早めに提出して欲しい。

○ コロナの流行が収まり、インターンシップの行い方がどうなるのか気になる。

昨年度の就職先では、管内企業への就職が多いと出ているが、ほとんどが誘致企業への就職だと聞いている。昔から頑張っている地元企業は、学校との関わり方（持ち方）が分からなくなっている。

高校生が地元企業を知ることや、地場企業と生徒たちを繋げていくことを続けてほしいし、取り組んでいきたい。

6 閉式のことは